

**製品名: ミオシン重鎖(11C2)マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM14341**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット、ショウジョウバエ、線虫
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、pH 7.4、0.5% 保護タンパク質、防腐剤として 0.02% 新型防腐剤 N、50% グリセロールを含有。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ICC/IF 1:100-1:200
分子量	220kDa

**抗原情報**

遺伝子名	
別名	
遺伝子 ID	
SwissProt ID	
免疫原	ミオシン重鎖の合成ペプチド

**背景**

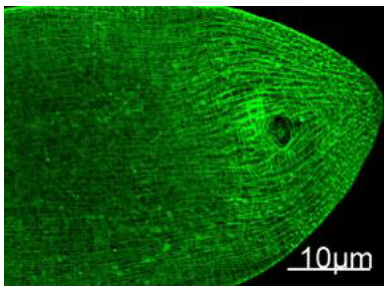
骨格筋ミオシンまたはミオシン II は、筋収縮を駆動する力を生み出すモータータンパク質です。2本の重鎖と4本の軽鎖からなる520

kDaの六量体です。ミオシン重鎖は220 kDaの大きさで、2本の重鎖の二量体化を媒介する長いコイルドコイルドメインテールと、アクチンフィラメントのATP依存性滑りを媒介する球状のヘッド領域で構成されています。ミオシン重鎖はタンパク質分解によって切断され、S1モータードメイン（ヘッド領域）とコイルドコイルドメインの最初の3分の1を含む重メロミオシンと、コイルドコイルドメインのC末端側の3分の2を含む軽メロミオシンが生成されます。

## 研究分野

-

## 画像データ



1:100に希釈したMYHマウスmAb(11C2)による線虫組織の免疫蛍光染色。(清華大学提供)。